

事業所名

児童デイサービス パークス

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

3 月

13 日

法人 (事業所) 理念		誰もが補い合い、支え合い、育ち合う。優しさあふれる社会を目指します。						
支援方針		こども一人ひとりの個性や発達段階に合わせた支援を行います。 安心・安全な環境の中で、社会性や自立心を育み、楽しく成長できる場を提供します。 スタッフが丁寧に寄り添い、子どもたちの笑顔と未来を支えるサポートをします。						
営業時間		平日	11 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		土・祝・長期休暇	10 時	0 分から	16 時	0 分まで		
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	子どもたちの心身の状態を丁寧に観察し、小さな変化やサインにも気づけるよう支援を行います。食事、排泄、衣類の着脱、身の回りの整理など、日常生活に必要な基本的なスキルが身につくようサポートします。  例：入浴支援、歯磨き指導、排泄・手洗い指導、クッキング活動						
	運動・感覚	事業所内での自力での移動や歩行、車椅子での移動を支援し、日常生活に必要な移動能力を高めます。また、外出活動を通して交通機関を利用するなど、社会的な場面での移動スキル向上も目指します。子どもの興味に応じた遊びを通して、感覚を十分に活用し、特性に応じた環境調整を行います。  例：ラジオ体操、ウォーキング、トランポリン、エアロバイク、風船バレー、サーキット、水遊び、スライム・粘土遊びなど						
	認知・行動	それぞれの認知特性に基づき、取得した情報を適切に理解し、行動に移せるよう支援します。認知や行動の基盤として、数、大きさ、重さ、空間、時間などの概念形成をサポートします。  例：季節の制作、集団遊び（バルーン、カードゲーム）、個別課題、外食活動など						
	言語コミュニケーション	言葉だけでなく、身振りやサインを通じたコミュニケーションも大切に、五十音表やタブレットを用いて会話や意思伝達の基礎能力が身につくよう支援します。また、状況に応じて気持ちの折り合いをつけるなど、対人関係での調整を支援し、円滑なコミュニケーションの発展を目指します。  例：朝の会・終わりの会、子ども会議、読み聞かせなど						
	人間関係社会性	子どもたちが環境に対して安心感を持ち、人に対して信頼感を抱けるよう支援します。また、個人遊びから共同遊びへの発展を目指し、仲間づくりや社会性の発達を支援します。ルールのある集団活動を通じ、相互理解や存在を認め合う関係構築に繋がるようサポートします。  例：外出活動、買い物体験、ルールのある集団活動（ボッチャ、ボーリングなど）、夏祭り、ガーデン活動、清掃活動など						
家族支援		送迎時や連絡帳を通じて、事業所での活動や子どもの様子について情報を共有し、ご家庭での支援にもつながるよう連携を図ります。また、日々の関わりをもとに、具体的な場面での接し方の提案やアドバイスも行います。				移行支援		就学に向けて、保護者の方と一緒にお子さまの成長や課題を共有し、小学校へのスムーズな移行ができるよう支援します。就学相談や就学前の準備、関係機関との連携を通じて、安心して次のステップへ進めるよう情報提供や提案を行います。相談支援や関係機関との会議を通じて、進学・卒業後の福祉サービスに関する情報提供や提案します。
地域支援・地域連携		地域の福祉・教育機関と連携し、行事や活動への参加を通じて、地域住民との交流を促進します。子どもたちが地域で安心して過ごせる環境づくりを支援します。				職員の質の向上		OJT（職場内研修）やOFF-JT（職場外研修）を通じて、職員一人ひとりのスキルアップを目指します。チームワークを大切に、より良い支援ができる体制づくりを進めています。
主な行事等		こどもの日、七夕祭り、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、お正月遊び、外出活動など						